事業シート（令和9年度予算）

事業名	11100　一般管理費			予算	会計	12	後期高齢者医療事業特別会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	
					款	1	総務費			ポイント				
担当課	医療保健部　国保年金課	内線	2153		項	1	総務管理費		分野別	政策分野	1	福祉・医療・健康	市長公約	
					目	1	一般管理費			施策分野	(5)	医療・保険		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、安心して医療を受け続けられるよう、安定的な運営を図る。	概要	・後期高齢者医療被保険者の資格異動の受付、資格確認書等の交付、保険給付の受付及び広域連合との連絡調整

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		10,934	9,245	11,369			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（一般会計繰入金　等）	10,934	9,245	11,369			
一般財源		0	0	0			
新規・拡充	主な事業内容						
	事務費	10,934	9,245	11,369			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	実施計画額 / 増減 (d)-(c)
			11,000
12,289			920
12,289			920
0			0

要求額	説明
12,289	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・資格確認書、限度額認定証、保険料賦課決定通知書等の送付 ・後期高齢者被保険者数（年度末）　16,976人	
評価等	・高齢者の医療の確保に関する法律に基づく、必要な事業である。	
次年度以降の考え方（担当課）	・高齢者の医療の確保に関する法律により定められた事業であり、今後も同様に実施する。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	12100　徴収費			予算	会計	12	後期高齢者医療事業特別会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	
					款	1	総務費			ポイント				
					項	2	徴収費		分野別	政策分野	1	福祉・医療・健康	市長公約	
担当課	医療保健部　国保年金課	内線	2157		目	1	徴収費			施策分野	(5)	医療・保険		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・後期高齢者医療制度による保険料を徴収し、健全な運営に寄与するとともに、負担の公平性の確保を図る。	概要	・広域連合が賦課した後期高齢者医療保険料の徴収

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		20,620	16,411	12,060			
特定財源	国費（　子ども・子育て支援金事業費補助金　）	5,000	4,851				
	県費（　　）						
	その他（　一般会計繰入金　等　）	15,620	11,560	12,060			
一般財源		0	0	0			
新規・拡充	主な事業内容						
	事務費	19,960	15,751	11,400			
	公金収納業務委託	660	660	660			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	財務部査定額	市長査定額	実施計画額 9,500 増減 (d)-(c)
11,621			△ 439
11,621			△ 439
0			0

要求額	説明
11,161	
460	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・広域連合が賦課した後期高齢者医療保険料の徴収 ・保険料未納者に対する督促状や催告書の送付、休日夜間納付相談窓口の開設、窓口延長時の納付受付など ・現年度分徴収事務の一部業務委託 ・後期高齢者医療制度に移行される方に電話による納付勧奨の実施（収納業務委託者実施） ・現年度分保険料収納率（特別徴収＋普通徴収）　99.83%	
評価等	・現年度分徴収事務の一部業務委託により、年間を通じたきめ細やかな納付勧奨及び催告業務が実施できた。また、徴収職員が過年度分の収納未済に専門的に取り組むことができる環境づくりにより、滞納整理が強化され、公平性の担保と財源確保が図られた。 ・eL－QR（納付書のQRコードを読み取るキャッシュレス納付）等の導入によりDX推進を図り、効率的な収納事務を推進する必要がある。	
次年度以降の考え方（担当課）	・民間事業者の専門的な知識と経験を活用するとともに、DXを推進し、収納率の維持・向上を図る。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	21100　後期高齢者医療広域連合納付金			予算	会計	12	後期高齢者医療事業特別会計	総合計画	重点戦略	方向性			根拠計画	
					款	2	後期高齢者医療広域連合納付金			ポイント				
担当課	医療保健部　国保年金課	内線	2153		項	1	後期高齢者医療広域連合納付金		分野別	政策分野	1	福祉・医療・健康	市長公約	
					目	1	後期高齢者医療広域連合納付金			施策分野	(5)	医療・保険		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・法令に基づく岐阜県後期高齢者医療広域連合の設置により、後期高齢者医療制度の適正かつ円滑な事業運営を行い、後期高齢者の健康保持と適切な医療を確保し、後期高齢者医療の向上と福祉の増進を図る。	概要	・岐阜県後期高齢者医療広域連合への保険料負担金、保険基盤安定負担金、広域連合運営費、保健事業及び子ども・子育て支援に関する負担金を納付

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		1,732,495	1,701,752	1,924,450			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（後期高齢者医療保険料、一般会計繰入金　等）	1,732,495	1,701,752	1,924,450			
一般財源		0	0	0			
新規・拡充	主な事業内容						
	保険料納付金	1,334,535	1,324,623	1,449,710			
	基盤安定納付金	326,180	305,751	362,940			
	広域連合運営費納付金	49,490	49,487	51,250			
	保健事業分賦金	22,290	21,891	23,750			
	子ども・子育て支援納付金			36,800			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額	1,771,600 増減 (d)-(c)
2,017,242			92,792
2,017,242			92,792
0			0

要求額	説明
1,522,915	
367,624	
52,796	
25,007	
48,900	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・後期高齢者被保険者数（年度末）　16,976人	
評価等	・高齢者の医療の確保に関する法律により定められた納付金であり、必要な事業である。	
次年度以降の考え方（担当課）	・高齢者の医療の確保に関する法律により定められた納付金であり、今後も同様に実施する。	☑ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R7完了 ☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績		
評価等		
次年度以降の考え方（担当課）		☐ 維持・改善 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 廃止検討 ☐ R8完了 ☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	

事業シート（令和9年度予算）

事業名	31100　保健事業費			予算	会計	12	後期高齢者医療事業特別会計	総合計画	重点戦略	方向性	3	人づくりを支える環境整備	根拠計画	
					款	3	保健事業費			ポイント	(1)	自分らしく、充実して暮らせる環境づくり		
					項	1	保健事業費		分野別	政策分野	1	福祉・医療・健康	市長公約	
担当課	医療保健部　国保年金課	内線	2152		目	1	保健事業費			施策分野	(5)	医療・保険		

1.事業の目的・概要（Plan）

目的	・後期高齢者医療制度被保険者の生活習慣病の早期発見・早期治療を目的とした健康診査や運動等の推進により、健康の保持・増進を図るとともに医療費の適正化を図る。
概要	・後期高齢者医療制度被保険者に対する健康診査の実施、健康増進事業の実施

総合計画等　主な指標	R7実績	R8実績	R11目標

2.事業の実施結果等（Do）

（千円）

歳出事業費（職員人件費を除く）		R7 最終予算	R7 決算 (a)	R8 当初予算 (c)	R8 最終予算	R8 決算 (b)	R8 増減 (b)-(a)
		45,730	33,340	48,240			
特定財源	国費（　）						
	県費（　）						
	その他（保健事業委託金、一般会計繰入金　等）	45,730	33,340	48,240			
一般財源		0	0	0			
新規・拡充	主な事業内容						
	健康診査事業（ぎふ・すこやか健診）	45,390	32,300	47,900			
	健康診査事業（ぎふ・さわやか口腔健診）	240	967	240			
	長寿・健康増進事業	100	73	100			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和9年度予算編成（Action）

（千円）

R9予算 要求額(d)	R9予算 財務部査定額	実施計画額 市長査定額	45,800 増減 (d)-(c)
49,071			831
49,071			831
0			0

要求額	説明
48,697	
253	
121	

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略（※）する場合があります。

3.令和7年度事業実績、評価等（Check）　R8.8実施

事業実績	・ぎふ・すこやか健診　　受診者数　2,934人　　受診率　18.6% うち集団健診　60人 ・ぎふ・さわやか口腔健診　受診者数　1,175人　　受診率　7.1% ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に伴い、健診・医療・介護データの一体的な分析を行った。
評価等	・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に伴い、データ分析に基づいた事業に取り組むため、関係各課連携して健康診査事業や長寿・健康増進事業に取り組んだ。 ・受診率向上に向けた周知方法の検討が必要である。 ・健診が必要な対象者の絞り込みによる効果的な健診の実施に向けて、広域連合と連携した検討が必要である。
次年度以降の考え方（担当課）	・健康寿命の延伸に向け、健康診査事業や長寿・健康増進事業を引き続き実施する。 ・後期高齢者の保健事業について、健康寿命の延伸に向け、引き続き関係各課で連携し、データ分析に基づいた効果的な取り組み、健診受診率向上に向けた取り組みを実施する。 ・受診率向上に向けた周知方法について引き続き検討をすすめる。

☑ 維持・改善　☐ 拡大　☐ 縮小　☐ 廃止検討　☐ R7完了　☐ R8完了予定

5.令和8年度事業実績、評価等（Check）　R9.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方（担当課）	

☐ 維持・改善　☐ 拡大　☐ 縮小　☐ 廃止検討　☐ R8完了　☐ R9完了予定

担当課予算要求ポイント	
財務部査定の考え方	
市長査定の考え方	